

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】令和 6 年 9 月 11 日(2024.9.11)

【公開番号】特開 2024-15627(P2024-15627A)
 【公開日】令和 6 年 2 月 6 日(2024.2.6)
 【年通号数】公開公報(特許)2024-023
 【出願番号】特願 2022-117824(P2022-117824)
 【国際特許分類】

G 0 8 C 1 9 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

G 0 8 C 1 9 / 0 0 G

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 9 月 3 日(2024.9.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

始動スイッチ(26)がオフされている期間において、バッテリー(99)から電力が供給されて少なくとも一部の動作を継続可能なセンサ装置であって、

検出対象(80)の動作に応じた物理量の変化を検出するセンサ素子(31)、前記センサ素子の検出値に応じたセンサ情報を演算する入力演算処理回路(32)、および、前記始動スイッチのオフ中に前記バッテリーから電力が供給されなくなる電源失陥に係る電源失陥情報を含む異常情報を記憶する記憶部(35)を有するセンサ入力処理部(30、300)と、

前記始動スイッチを經由せずに前記バッテリーの電力を前記センサ入力処理部に供給するバッテリー給電線に設けられ、前記バッテリーの一時的な電圧低下時において、少なくとも前記記憶部のデータを保持可能な電圧を前記センサ入力処理部に供給可能な電圧保持回路(51~54)と、

30

を備え、

前記センサ入力処理部は、前記電圧保持回路の電圧が低下したとき、前記記憶部におけるデータ保持以外の機能を前記電圧保持回路の電圧に応じて順次停止させる消費電力調整回路(38)を有するセンサ装置。

【請求項 2】

前記電圧保持回路(51)は、前記バッテリー給電線に接続されるキャパシタ(511)を有する請求項 1 に記載のセンサ装置。

40

【請求項 3】

前記電圧保持回路(52)は、前記バッテリー給電線に接続される二次電池(521)を有する請求項 1 に記載のセンサ装置。

【請求項 4】

前記電圧保持回路(53、54)は、前記バッテリー給電線に設けられる昇圧回路である請求項 1 に記載のセンサ装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【0008】

電圧保持回路は、始動スイッチを経由せずにバッテリーの電圧をセンサ入力処理部に供給するバッテリー給電線に設けられ、バッテリーの一時的な電圧低下時において、少なくとも記憶部のデータを保持可能な電圧をセンサ入力処理部に供給可能である。センサ入力処理部は、電圧保持回路の電圧が低下したとき、記憶部におけるデータ保持以外の機能を電圧保持回路の電圧に応じて順次停止させる消費電力調整回路(38)を有する。これにより、バッテリー電圧が低下した場合であっても、少なくとも一部の動作を継続可能である。

10

20

30

40

50